

# DUST PROOF OPTION

ダストプルーフ オプション

鏡面仕上剤 / 吸水防止剤



Ashford Japan Inc.

[www.ashford.co.jp](http://www.ashford.co.jp)



# FLOOR REFLECT

## フロアリフレクト

鏡面仕上剤

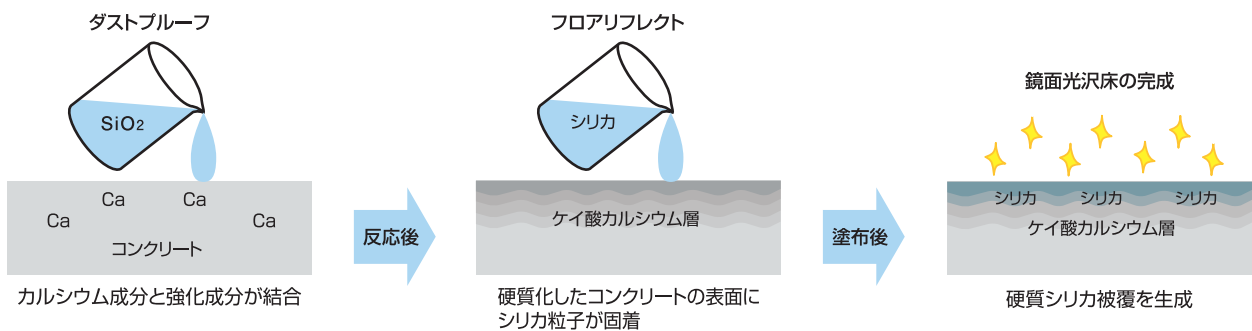
ダストブルーフを施工したコンクリートに塗布するだけで簡単に鏡面光沢床が実現



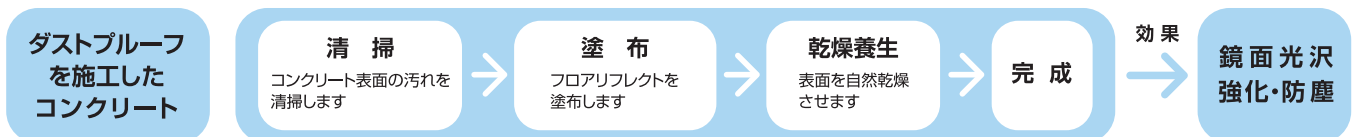
### ■特長

- ダストブルーフで硬化したコンクリートを鏡面光沢床に仕上げます。
- ダストブルーフの強化・防塵機能はそのまま維持します。
- クリアタイプでコンクリートの表情は塗布前と変わりません。
- 表面にシリカ粒子が固着し、硬質被覆を生成します。
- 汚れの付着を軽減し、清掃が容易です。
- ワックスのように頻繁に塗布する必要はありません。
- シリカ系水性材料でホルムアルデヒドは含まれません。
- コンクリートの壁面にも使用できます。

### ■光沢発現原理



### ■施工



### ■塗装下地について

- ダストブルーフシリーズまたはガレージ&ウォールを施工したコンクリートに使用できます。その他の塗装面には使用できません。
- コンクリート下地が完全に乾燥していることを確認してください。
- 下地の平滑度や塗り回数により仕上がりの鏡面光沢度は異なります。
- ホウキ目や木ゴテなど粗面仕上げの場合は鏡面光沢にはなりません。

### ■その他

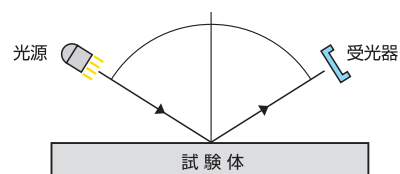
- 重ね塗りすることで鏡面光沢度は上がります。
- 頻繁に水濡れや雨掛かりするところは次第に光沢が低下します。
- ひび割れや欠損などができた場合は補修後に再塗布してください。
- ライン引きなどの塗装はフロアリフレクト施工前に行うことをお勧めします。
- ウォーターレパントとの併用はできません。

### ■鏡面光沢度試験

ガラス面光沢度	未塗布	ダストブルーフハード塗布	ダストブルーフハード + 表面磨き	ダストブルーフハード + フロアリフレクト塗布/2回
100	1	5	12	31

[試験体] モルタル板 [試験条件] JIS K5600-4-7 入射角60°

※本データは当社における試験値で施工時の保証をするものではありません。



# WATER REPELLENT

## ウォーターリペラント

### 吸水防止剤

PAT.4972072



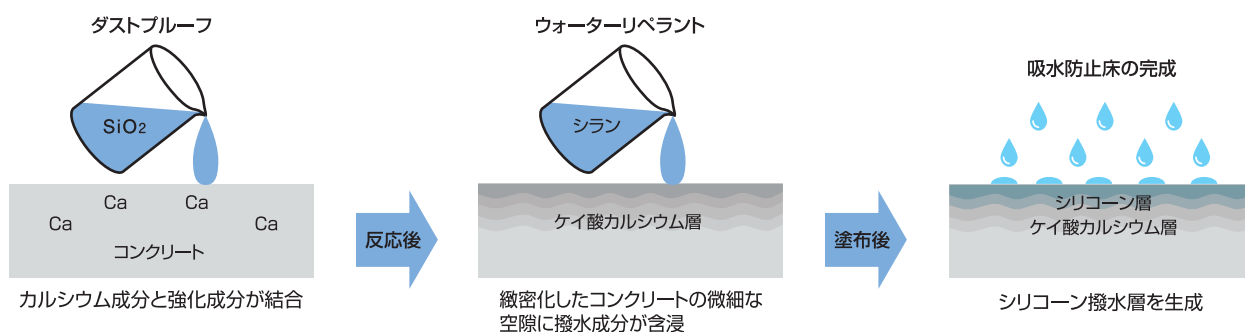
ダストブルーフを施工したコンクリートに撥水性を付与し水分の浸入を大幅に抑制

### ■特長

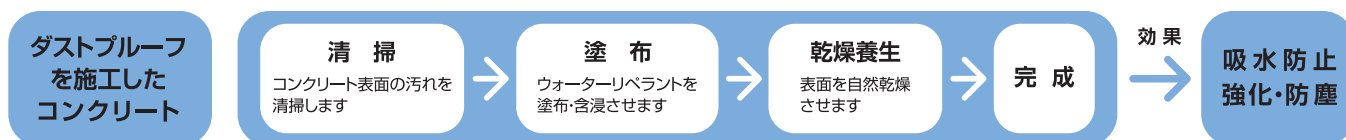
- ダストブルーフで緻密化したコンクリートに撥水層を生成します。
- ダストブルーフの強化・防塵機能はそのまま維持します。
- クリアタイプでコンクリートの表情は塗布前と変わりません。
- 含浸タイプで剥離の元になる塗膜は形成しません。
- 液体の染み込みを抑制し、汚れの付着を軽減します。\*
- コンクリート表層からの劣化要因を抑制する効果があります。
- シラン系水性材料でホルムアルデヒドは含みません。
- コンクリートの壁面やブロックにも使用できます。

\*油性系の染みは跡が残る場合があります。

### ■吸水防止原理



### ■施工



### ■塗装下地について

- ダストブルーフシリーズまたはガレージ&ウォールを施工したコンクリートに使用できます。その他の塗装面には使用できません。
- コンクリート下地が完全に乾燥していることを確認してください。
- ひび割れがあれば施工前に補修してください。

### ■その他

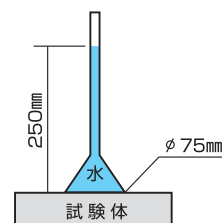
- ウレタン塗膜などの完全防水ではなく含浸性の簡易防水ですので冠水するところや水圧のかかるところには適しません。
- 水たまりがでやすくなりますのでスリップにご注意ください。
- ひび割れや欠損などができた場合は補修後に再塗布してください。
- 経年などにより吸水防止機能が低下したときは再塗布してください。
- ウォーターリペラントの上に塗装はできません。ライン引きなどの塗装はウォーターリペラント施工前に行ってください。
- フロアフレクトとの併用はできません。

### ■透水試験

	未塗布	ダストブルーフハード塗布	ダストブルーフハード + ウォーターリペラント塗布
24時間透水量	5.50ml	0.85ml	0.50ml

[試験体] モルタル板 [試験条件] JIS A 6909 透水試験B法

\*本データは当社における試験値で施工時の保証をするものではありません。





製造・販売元

**アシュフォードジャパン株式会社**

〒550-0013 大阪市西区新町1丁目4-26

TEL : 06-6531-8253 FAX : 06-6536-2635

E-MAIL: [ashford@ashford.co.jp](mailto:ashford@ashford.co.jp)